

# 目次

[概要](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

## 概要

この資料は開いた仮想化アーカイブ (OVUM) テンプレート負荷ホストが起動しないが、E7 プロセッサのユニファイドコンピューティングシステム (UCS) プラットフォームで直面する問題を記述したものです。

## 問題

ホストが OVUM テンプレートの後で起動しないところで E7 プロセッサ エクスペリエンスと UCS プラットフォームを問題時々稼動するシステムはロードします。この失敗はこのエラーメッセージを表示します:

## 解決策

リリース 8.6(2) およびそれ以降では、中央処理装置 (CPU) 予約は OVUM で含まれています。CPU 予約数はバーチャル CPU で利用可能なサイクルより高い Xeon E7 プロセッサで実行されたとき 7500 プロセッサに基づいています。実験室試験は 2.4 GHz E7 プロセッサに 2.53 GHz Xeon 7500 プロセッサと同じパフォーマンスがあることを判別しました; 従って、手動で E7 プロセッサで動作する仮想マシンの 5,000、10,000、か 20,000 のデプロイメントオプションのための予約数を変更できます。

1. VMware vSphere クライアントで、仮想マシンが作成されたホストを選択して下さい。
2. **CPU 雑用**の下で**サマリ** タブをクリックして下さい。利用可能な CPU サイクルに、1 つの仮想 CPU のための GHz で、注意して下さい。
3. 電源遮断の OVUM テンプレートを配置した仮想マシン。
4. vSphere クライアントの左ペインでは、仮想マシンの名前を右クリックし、『Edit Settings』を選択して下さい。
5. **仮想計算機 Properties** ダイアログボックスで、**Resources** タブを選択して下さい。
6. **Settings** カラムで、**CPU** を選択して下さい。
7. **リソースアロケータ**の下で、**予約** テキストボックスで、新しい予約値を入力して下さい (利用可能な CPU によって増加する CPU の数はステップで定められているように、1 つの仮想 CPU のための GHz で、2 ) 循環します。
8. [OK] をクリックして [Virtual Machine Properties] ダイアログボックスを閉じます。
9. 仮想マシンの電源をオンにします。

## 関連情報

- [Unity 接続リリース 8.6.2](#)
- [Unity 接続リリース 9.x](#)
- [Unity 接続リリース 8.6.2 のための OVUM テンプレート 詳細](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)